

博士學位論文作成要領

1. 体裁

- 1) 日本語、A4版、横書き(ワープロ書き)、印刷は白黒、カラーどちらでも可。
- 2) 研究指導教員の許可がある場合は、外国語も可とする。
- 3) 本文頁は、上下左右とも 25mm 程度の余白をとり、フッター中央に頁数を入れる(添付資料のファイル形式により頁数を入れられない場合はのぞく)。
※表紙・目次には頁はふらないこと
- 4) 全体をA4フラット・ファイルで綴じ、下図にならって表表紙と背表紙に必要事項を記載する。題目文字は 20ポイント、他は 14ポイント程度。白紙にこれらを印刷し、貼り付けてよい。
- 5) 表表紙と同様式の内表紙1枚を加える。

(背表紙)	(表表紙)
(題目)	国際医療福祉大学審査学位論文(博士) 大学院○○○○研究科博士課程
(○○学専攻 ○○学分野)	○○○○○○論文題目○○○○○○○○
(氏名)	平成○○年度
	○○○学専攻・○○○学分野・○○○学領域 氏名:○○○○○

※本学大学院博士課程満了者の方へ

・学籍番号、研究指導教員名は、記載しないでください。

2. 構成

1) 論文の構成は以下の通りとする。

- ① 表紙
- ② 400字要旨(英文要旨は、300語以内)
和文要旨(日本語の論文題目・著者名・要旨、日本語のキーワード)
英文要旨(英語の論文題目・著者名・要旨、英語のキーワード)
和文要旨と英文要旨はそれぞれ1枚とする。
- ③ 目次
- ④ 本文
- ⑤ 文献一覧
- ⑥ 資料

2) 和文要旨は、400字以内とする。英文要旨は、300語以内とする。キーワードは、和文要旨と英文要旨の末尾に各々3～5語を記載する。

3) 目次は、本文の章・節、謝辞、文献一覧、(資料)をこの順に掲げるものとし、該当ページを表示する。

4) 本文の章立ては必ずしも○章、○節とせず、他の形式でもよい(たとえば、I、1、……。ただし、一般文章作法の範囲にとどめること。

5) 図・表は原則として本文の該当する箇所に挿入する。図や表には、別々に通し番号とタイトルを付す。図の番号とタイトルは図の下に、表の番号とタイトルは表の上に付す。資料(例 質問紙一式)は必要に応じて加える。資料を付加する場合は、それぞれに番号とタイトルをつけ、本文中にはその番号をもって引用する。

6) 文献は、引用したもののみ記載する。文献引用の方法及び文献一覧の作成については次項参照。

7) 全体の長さに制限は設けない。

3. 文献引用及び文献一覧について

1) 本学学会誌執筆要項「11.文献」に準ずる。

4. その他

1) 倫理上の配慮については、別項を設け記載すること(倫理審査を受けているか否か、倫理審査を受けていない場合にはその理由も必ず明記すること)。

2) 印刷は、白黒、カラーどちらでも可。

参考)3

—国際医療福祉大学大学院—

論文製本にあたっての注意事項

1. 論文の製本は、著者が個々に業者に委託することによって行う。
2. 未発表の自著原稿を製本する場合：
 - 1) 表紙は光沢のある深緑色(スクールカラー)のハードカバー、文字は金文字とする。
 - 2) 表表紙、背表紙の様式は下図にしたがう。ただし、題目文字は20ポイント、その他は14ポイント程度。
 - 3) 内表紙以下は、「博士学位論文作成要領」(博論別紙3)に同じ。

(背表紙)	(表表紙)
(題目) (○○○学専攻 ○○○学分野) (氏名)	国際医療福祉大学審査学位論文(博士) 大学院○○○○研究科博士課程 ○○○○○○○論文題目○○○○○○○○ 平成○○年度 ○○○学専攻・○○○学分野・○○○学領域 氏名○○○○○

3. 既発表の論文を製本する場合

掲載論文別刷に上記2と同じ表紙を加える。ただし、ソフトカバー、文字は、金文字以外でもよい。

4. その他

製本費用は自弁。

※本学大学院博士課程満了者の方へ

・学籍番号、研究指導教員名は、記載しないでください。